

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2021年12月24日

【会社名】 ラオックス株式会社

【英訳名】 Laox CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 飯田 健作

【本店の所在の場所】 東京都港区芝公園二丁目11番1号

【電話番号】 03-5405-8088

【事務連絡者氏名】 コーポレート統括本部 副本部長 佐藤 学

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝公園二丁目11番1号

【電話番号】 03-5405-8088

【事務連絡者氏名】 コーポレート統括本部 副本部長 佐藤 学

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、2021年12月24日開催の取締役会において、蘇寧潤東国際投資管理有限公司に対する貸付金について貸倒引当金を計上することを決議いたしました。これに伴い、当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第11号及び第12号並びに第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### 1. 債権の取立不能又は取立遅延に関する事項

#### (1)当該債務者の名称、住所、代表者の氏名及び資本金

名称	蘇寧潤東国際投資管理有限公司 ( )
住所	RMS 05-15, 13A/F SOUTH TOWER WORLD FINANCE CTR HARBOUR CITY 17 CANTON RD TST KL, HONG KONG
代表者名	代表取締役 楊 洋
資本金	10百万香港ドル

当社の取締役である張康陽及びその近親者が議決権の100%（間接保有を含む）を所有する蘇寧控股集团有限公司が議決権の80%を間接保有している関連当事者であります。

#### (2)当該債務者に生じた事実及びその事実が生じた年月日

当初、2019年12月に手元資金の有効活用を目的として、蘇寧潤東国際投資管理有限公司の事業投資資金について、当該取引先の親会社である蘇寧潤東股權投資管理有限公司の保証を受けた上で、35億円の貸付を行っております。

その後、元本のうち10億円については回収を行っており、これまでの利払いの受取りも行われておりましたが、2021年12月31日に期日を迎える当該取引先に対する貸付残高25億円について、当該取引先より経営環境が厳しいことを理由として期日時点での元本返済及び利払いならびに現時点での合理的な返済計画の提示が出来ない旨の通知があり、当社の債権に対する不確実性が高まったものであります。

#### (3)当該債務者に対する債権の種類及び金額

貸付金	2,500百万円
未収利息	31百万円

### 2. 当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象

#### (1)当該事象の発生年月

2021年12月24日（取締役会決議日）

#### (2)当該事象の内容

（連結決算及び個別決算における特別損失の計上について）

蘇寧潤東国際投資管理有限公司に対する貸付債権について、個別に財政状態等を勘案した結果、貸倒引当金繰入額を特別損失として計上いたします。

#### (3)当該事実の損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年12月期第4四半期連結会計期間の連結決算及び個別決算において、以下のとおり、特別損失を計上いたします。

（連結決算）

貸倒引当金繰入額（特別損失） 2,531百万円

（個別決算）

貸倒引当金繰入額（特別損失） 2,531百万円

以 上